愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	中国語オーラルコミュニケーションⅠ		
担当者(Instructors)	竹越 美奈子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	1	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

初めて中国語を学ぶ人が対象です。（外国語科目なので、中国語ネイティブの方はご遠慮ください）中国語総合Ⅰとともに履修することを勧めます。 このクラスと後期に開講される「中国語オーラルコミュニケーションⅡ」を履修することにより、HSK（漢語水平考試）の2級（身近な日常的なことについて簡単なやりとりができるレベル、語彙数300程度）程度の語学力をつけることを目標としています。 発音の基礎を学んだ後、実践的コミュニケーション能力を育成する観点から、日本の大学生に身近な12の話題を学びます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	各課では、語彙、会話、文法、4技能習得、確認問題、発展アクティビティの順に学び、着実に学習を進めていきます。毎回授業の後半で発音小テストを行います。授業以外の自習を支援するための教材も用意されているので、それらを課題として出すこともあります。効果的と認められる場合、リモートによる授業を3回程度実施することがあります。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	授業の進め方／履修上の注意／各種中国語の検定試験／HSKとは？	□
第2回	発音編（１）	声調／母音	□
第3回	発音編（２）	子音／鼻母音／音節／数字とあいさつ	□
第4回	第1課　おなまえは？（１）	人称代名詞／「是」の文／疑問文／副詞「也」	□
第5回	第1課　おなまえは？（２）	練習／確認／発展アクティビティ	□
第6回	第2課　おうちはどこですか？（１）	指示代名詞／動詞「在」／「有」の文／量詞／2桁の数の言い方	□
第7回	第2課　おうちはどこですか？（２）	練習／確認／発展アクティビティ	□
第8回	復習と確認テスト	復習と確認テスト	□
第9回	第３課　お元気ですか？（１）	形容詞述語文／反復疑問文／程度副詞／お祝いの言い方	□
第10回	第３課　お元気ですか？（２）	練習／確認／発展アクティビティ	□
第11回	第4課　何時に授業は始まりますか？（１）	名詞述語文／動詞述語文／連用修飾語／連動文／時間の言い方	□
第12回	第4課　何時に授業は始まりますか？（２）	練習／確認／発展アクティビティ	□
第13回	第5課　趣味は何ですか？（１）	疑問詞疑問文／構造助詞「的」／助動詞「会」と「可以」／感情や態度を表す動詞／副詞「都」	□
第14回	第5課　趣味は何ですか？（２）	練習／確認／発展アクティビティ	□
第15回	復習と確認テスト	復習と確認テスト	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業の前にDVD教材でスキット会話を見て予習をし（30分程度）、授業後は、復習教材を利用して音読練習や発音判定、並べ替えによる文型練習などを30分程度行う。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

始めは特に発音が重要です。できるだけ毎回発音の小テストをして、ひとりひとりの発音指導をします。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	中国語に関する幅広い知識を習得して、それを活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	中国語に関する知識と自らの経験をもとに、創造的に考えて、問題を的確に判断することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業時間内に筆記テストと発音テストを実施します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	KOTOTOMO（ことばを友に）	9784255452951
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		